



有限会社ヤマウチ金属 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、積極的な取り組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2021年7月21日
有限会社ヤマウチ金属
代表取締役会長 山内光和
代表取締役社長 山内基嗣

SDGsへの取り組み

循環型社会の実現

金属再生事業を通じて、省エネ・CO₂排出量削減等の環境負荷低減に注力し、循環型社会の形成に貢献します。

【主な取り組み】

最新機材導入によるリサイクル可能物の拡大
CO₂排出量の削減
金属リサイクルを主軸とした有価物の国内循環



人 権

労働環境整備や労働安全衛生の徹底、人材育成に積極的に取り組むことで、全社員が明るく健康でやりがいを持って働くことができる職場づくりを目指します。

【主な取り組み】

就業規則等の社内規定整備による職場環境整備
有給休暇取得の義務化
資格取得推奨・支援による人材育成



サービス品質向上

法令順守および安全対策を徹底し、共存共栄の精神で最適なサービス提案を行い、お客さまの成長に貢献します。

【主な取り組み】

廃棄物収集・運搬・処理にかかる許可および資格の取得とルールに基づく厳格な運営管理
安全基準順守・技術力向上・継続的改善の実践



社会・地域貢献

地域活性化に資するイベントへの協賛、地元人材の採用、地域清掃活動への参加を通じて、持続可能な地域の実現に貢献します。

【主な取り組み】

自治会活動への参加、イベントへの協賛
地元施設や教育機関への寄付
地元人材の積極採用



持続可能な開発目標 SDGsとは

SDGsは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際開発目標。17の目標と169のターゲット達成により、「誰一人取り残さない」社会の実現に向け、途上国及び先進国で取り組むものです。



※本宣言書は、バナナペーパーを使用しております。



～バナナペーパーとは～

バナナペーパーは、今までは廃棄されるだけだったオーガニックバナナの茎から取った「バナナ繊維」を原料として使用し、日本の和紙の技術を用いて作られた「フェアトレード」の紙です。

野生のシマウマ、キリン、ゾウが自由に歩くアフリカ南部にある国・ザンビアの村で繊維を取っています。この繊維を取るという仕事のおかげで、アフリカの女性たちに雇用が生まれ、子供たちが学校に行ったり、マラリアを予防するための蚊帳を買ったり、電気のない家にソーラーランプをつけたりすることができるようになりました。

環境に配慮し、アフリカの貧困層の村に雇用を生み出し、現地の人々の自立を支えるバナナペーパーは、国連サミットで採択された「持続可能な開発目標（SDGs/Sustainable Development Goals）」の達成の貢献につながる特徴を持っています。